

令和4年度 事業報告

1. 事業概況

新型コロナウイルス感染症は、今なお終息の域に達する見込みがないまま感染症分類が変更されるところまでまいりました。また軍事侵攻により、エネルギーや食料品の高騰が繰り返され、私たちの日々の家庭生活を直撃し、それが全世界にも影響を及ぼしており、早期終息を願うばかりであります。

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が掲げる、第2次会員100万人達成計画の後半戦となり、当地域における人口減少に歯止めがかからず、それと共振するかのごとく新たな会員獲得に苦慮しているところであります。

当センターは、今年度においても公益社団法人岩手県シルバー人材センター連合会連合本部傘下法人として「受託事業」、「労働者派遣事業」、「有料職業紹介事業」と地域社会のニーズに対応した契約形態での受注を三本柱として進めてまいりました。

そんななかで岩手県内32拠点センター中、労働者派遣実績額において今年度も契約額で一番高額を記録出来たことは誇りであります。

一方、受託事業における契約額は、昨年度よりは数パーセント実績が上回っているもののこれも地域社会における人口減少が作用していると捉えざるを得ないと感じているところであります。

補助事業が終了して4年度目となった駅前さろん「銀」については、運営費用がかさみ経営上厳しいと判断し、今年度を以って閉館としたところではあります。しかしながら「まちなか」という特性を生かし女性をターゲットに絞ったイベント開催に取り組むなどサロン機能として利用がなされ、一定の効果を残したものと考えております。ご利用していただいたお客様をはじめ、関係頂いた全ての皆様には、この場をお借りいたしまして感謝と御礼を申し上げます。

なお個別の計画に対する取り組みの状況については、以下のとおりであります。

第1 会員、補助金の状況

1 会員の状況

(単位：人)

	今年度末会員数	入会会員数	退会会員数	前年度末会員数	増減
男	143	19	20	144	△ 1
女	64	6	9	67	△ 3
計	207	25	29	211	△ 4

2 補助金の状況（事業実施のための財源報告）

- (1) 厚生労働大臣より事業実施のために、高年齢者就業機会確保事業費等補助金として、2,093千円補助、雇用開発支援事業等補助金として7,607千円補助
- (2) 遠野市長より上記事業実施のために、遠野市高年齢者就業機会確保事業費等補助金として9,700千円補助

第2 事業報告

1 雇用によらない就業機会の提供

(1) 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行った。

事業目標等	目標値	実績値	達成率	備考
会員数	270人	207人	76.7%	
受注件数	1,270件	1,058件	83.3%	
就業延人数	10,940人日	7,775人日	71.1%	
配分金総額	37,370千円	31,303千円	83.8%	
就業率	100%	93.7%	93.7%	

(2) 独自事業

高齢者の就業機会を広げるため、また、地域社会に貢献し、就業を通じて社会に参加することを高齢者が独自の創意工夫により、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を創出する事業を行った。

(単位：円)

種 別	数 量	配分金	事務費	材料費	合 計
遠野市産業まつり出店	1回	28,330	4,246	5,874	38,450
門松製作販売	74対	467,598	70,140	90,262	628,000
産直コーナー	3月	21,750	3,250	0	25,000
駅前さろん「銀」シルバー産直等	7月	205,336	32,467	468,296	706,099
合 計		723,014	110,103	564,432	1,397,549

※駅前さろん「銀」は、総売り上げ706,099円のうち、実質収益は32,467円(事務費)だが、経費が約531,000円であり、1年に換算すると854,000円程度の赤字となる見込みのため閉所した。

2 雇用による就業機会の提供

(1) 有料職業紹介事業

仕事を希望する一般高齢者及び会員を対象とした求人・求職による就業機会の提供を行った。

事業目標等	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	備 考
受注件数	4件	9件	225.0%	
就業延人数	200人日	695人日	347.5%	
賃金総額	1,680千円	4,395千円	261.6%	

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の派遣元である連合本部の実施事務所として会員を対象に、労働者派遣による就業機会の提供を行った。

事業目標等	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	備 考
受注件数	65件	125件	192.3%	
就業延人数	2,615人日	5,644人日	215.8%	
賃金総額	27,270千円	20,995千円	77.0%	

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

(1) 講習事業

就業上必要な技能、知識を付与することにより、多様な就業に結びつけるための学習経験の機会として、市民や会員を対象に以下の講習会を実施した。

- ①認知症サポーター養成講座 1回(7名)
- ②見積講習会(草刈り・剪定・草取り・除雪) 6回(10名)
- ③庭木剪定講習会 1回(9名)
- ④携帯電話講習 1回(8名)

第3 事業推進のための活動

1 事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として以下のとおり実施した。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的とし、次の事項を重点に実施した。

- ① 一人1会員勧誘運動及び会員100万人マグネットシートでの啓発
- ② 女性会員増強に向けた女性限定イベントの開催（女子会3回、延24人参加）
- ③ 遠野テレビでの会員募集CM
- ④ 普及啓発促進月間活動（シルバー人材センター幟旗掲出）
- ⑤ ホームページ、マスメディアへの情報提供（ケーブルテレビ）
- ⑥ 入会促進・就業拡大リーフレット・チラシ・ポスターの配置・配布（イベントへの参加1回、公共機関・スーパー等への依頼2回延べ43か所）
- ⑦ 会報「ひこばえ」（8月・1月）、市民向け「シルバーだより」の発行（7月）、広報とおのへの掲載（6月）
- ⑧ 車両への「会員募集」マグネットシート貼付
- ⑨ 駅前さろん「銀」によるシルバー人材センター事業の啓発及び会員の拡大

(2) 安全・適正就業の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、以下のとおり安全意識の高揚と啓発活動を実施した。

- | | |
|----------------|-----------|
| ① 安全衛生管理委員会 | 2回 |
| ② 安全大会 | 1回（56名参加） |
| ③ 交通安全教室（安全運転） | 1回（15名参加） |
| ④ 普通救命講習 | 1回（11名参加） |
| ⑤ 安全パトロール | 10回（11現場） |
| ⑥ 会員証携帯の励行 | 随時 |
| ⑦ 適正就業勉強会 | 随時 |

